

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020年 6月 25日作成 第1版

研究課題名	大動脈瘤診断マーカー試薬(抗ミオシン重鎖 11 抗体)の性能試験
研究の対象	横浜市立大学附属病院及び横浜市立大学附属市民総合医療センターで、人工血管置換術またはステントグラフト内挿術を受ける予定の患者さんを対象とします。 また、2013年4月から2019年3月に、医療法人社団三矢会 前橋広瀬川クリニックにて、「大動脈瘤のバイオマーカー探索と治療開発」の研究に同意され、採血をされた方の血液検体も使用する可能性があります。その他、本研究への参加同意をいただいた健常者の検体を使用します。
研究目的 ・方法	ミオシン重鎖 11 は血管平滑筋に特異的なタンパクで、大動脈瘤の患者さんの血液中で有意に高値になることがわかりました。今回、東ソー株式会社が作製したミオシン重鎖 11 を検出する試薬を用いて、患者さんの血清・血漿と健常な方の血清・血漿のミオシン重鎖 11 濃度を比較し、患者さんの血清・血漿に高値であることを確認し、大動脈瘤を簡便に診断できるかどうか、同試薬の性能試験を行います。
研究期間	西暦 2020年 9月 28日 ~ 西暦 2025年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	試料：血液 情報：現在と過去の喫煙歴、既往歴、服薬状況、血液検査データ（白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板、総ビリルビン、AST、ALT、中性脂肪、LDL コレステロール、HDL コレステロール、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、CRP、HbA1c）、身長、体重、年齢、性別、血圧 等
外部への 試料・情報の 提供	試料及び情報の一部（診断名）は、解析のために共同研究機関である東京医科大学と東ソー株式会社に提供します。個人を特定できる情報は削除し、手渡して授受を行います。また、解析後に残った検体は、本学へ返却されます。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	試料・情報は横浜市立大学循環制御医学に提供されます。提供された試料は、横浜市立大学循環制御医学の鍵のかかる部屋に設置された冷凍庫において保管します。情報の入った電子ファイルは鍵のかかるキャビネットで保管されます。試料・情報は、少なくとも研究終了後 5 年経過時まで、横浜市立大学循環制御医学において厳重に保管されます。その後も期間を定めず保管する予定ですが、保管期間を超えての保管を希望されない場合は、お申し出ください。
研究組織	研究代表機関： 横浜市立大学医学部 循環制御医学 石川義弘 共同研究機関 ① 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科 内田敬二 ② 東京医科大学 細胞生理学分野 横山詩子

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

- | | |
|--|--|
| | ③ 東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部 第一開発部技術グループ 小堀宏樹
④ 前橋広瀬川クリニック 矢野新太郎 |
|--|--|

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。ただし「大動脈瘤のバイオマーカー探索と治療開発」の研究に参加されていた健常者の方については、当院で個人を特定することができませんので、ご連絡をいただいた場合もデータから除くことができないことをご了承ください。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学 医学部医学研究科 循環制御医学（研究責任者）石川義弘
電話番号：045-787-2575（代表） FAX：045-788-1470

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 心臓血管外科（研究責任者）益田宗孝
電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0226

〒232-0024 横浜市南区浦舟 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科（研究責任者）内田敬二
電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-261-9162

研究代表者：横浜市立大学 医学部医学研究科 循環制御医学（研究責任者）石川義弘